

町の人口 (3月末)

・総人口	15,751人
男	7,570人
女	8,181人
・世帯数	4,049世帯
・転入77人・転出141人	
・出生9人・死亡13人	



熱唱

3月15日 町民音楽祭より
(関連記事12~13ページ)

今年の人出は・・・

波佐見陶器まつり

4月29日～5月5日

▶ イベント ◀

◎ながさき陶磁展 4月29日～5月5日 陶芸の館
デザイン・工芸など
やきものの芸術をご覧ください。

◎ロードレース大会 4月29日
午前10時～ 中学校前スタート

◎弓道大会 5月3日 中央小学校講堂

◎中尾月の谷登窯 5月3日 窯出し
焼いたやきものの即売があります。

◎第2会場も楽しいヨ
☆毎日、抽選で豪華賞品が当たります。
☆4月29日と5月3日は夜市（大セリ市）
がありますヨ。（午後6時～6時30分）

もうすぐゴールデンウィーク。大型連休を有効に活用しようとして、旅行やレジャーの計画を立てている人も多いでしょう。

波佐見でも「波佐見陶器まつり」が開催されます。開催期間が変わって三年目。昨年は、十八万人の人が訪れ大変な賑わいを見せました。今年は、ハウステンボスのオープンにより、どのくらいの人出になるか予想しにくい面もありますが、昨年よりも増えるのではないかとの見方もあります。

ります。

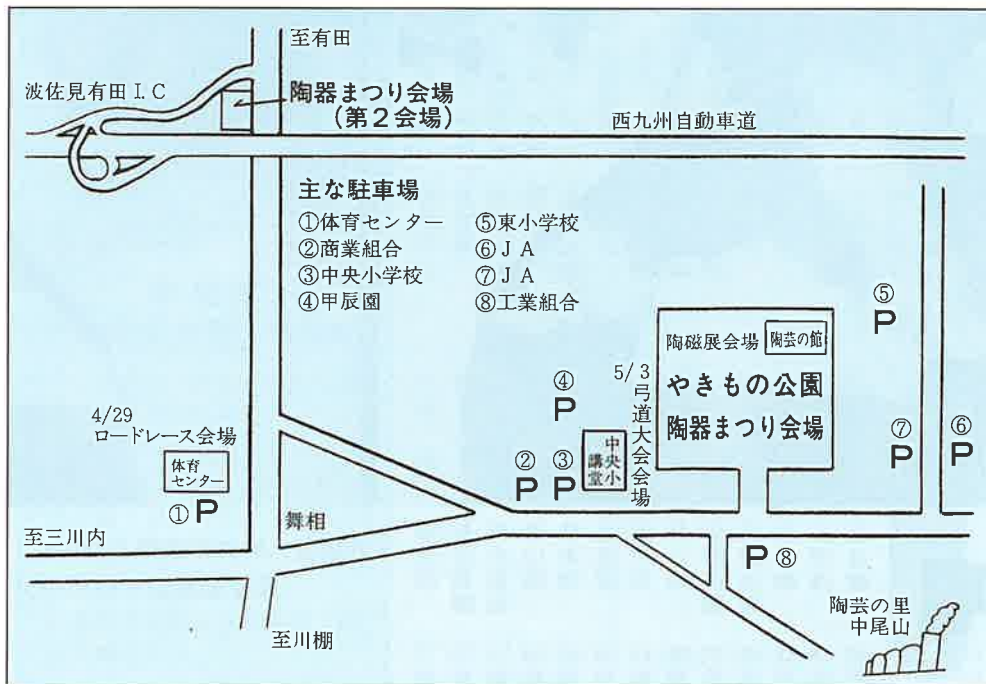
出店業者も増えそうです。昨年まで店を出していなくて今年も申し込みを済ませている人もいます。三年目を迎えるゴールデンウィーク期間の陶器まつりが定着しそうです。

昨年のアンケート調査によると、遠くから訪れた人には印象が良かったようです。会場のつくり方から休憩所の設置、店の人の対応、さらには波佐見の人の親切などです。

好印象を持って今年も来てくれる人に、私たちは、さら

に親切にしたいと思います。人出が多くなると、駐車場がいつぱいになり混雑することもあると考えられます。町内の人が出掛けるときは、それぞれ一台の車で出かけるのではなく、相乗りしたら、これも小さな親切です。

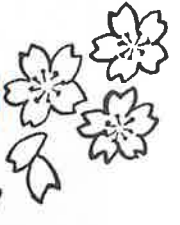
波佐見の名を売る一大イベント「波佐見陶器まつり」。みんなの力で成功させたいものです。



桜

陶

祭



人気の陶箱弁当は1人1箱に限定



中尾福祉会館には若手の窯元の作品などが展示された

陶箱弁当の販売を待つ人の列にだご汁をサービス



月の谷登窯の作品即売



農産物バザールもありました



育友会による「ミニ陶器市」



「梅の木会」手作りのテーブルでひと休み

窯元めぐりをメインに開催

桜とやきものを楽しんでもらおうと開かれている「桜陶祭」が、四月四日と五日の二日間中尾で開かれました。

地元の若手陶芸家グループ「若焼会」が中心となつて開いているもので、今年で三回目になります。

5日は多くの人が訪れました

四日はあいにくの雨模様で、訪れる人もそれ程多くありませんでしたが、それでも長崎や福岡などからなじみのお客さんが訪れていました。絶好の好天に恵まれた五日は、朝から多くの人が訪れました。北九州や福岡、熊本などのナンバーが駐車場に並び、中尾の狭い坂道を行き来する遠来客でにぎわいました。好評の陶箱弁当は千五百円で販売されました。一人一個に制限されましたが、瞬間に売り切れ、「ほかの人も頼まれたのに」と残念がる人もいました。

月の谷登窯では、桜陶祭の直前に焼いたやきものの即売が行われ、独特の色合いに見

入れ、つい買ってしまいう長崎の人もいました。

「いらっしやいませ！ ありがとうございます」と元気がよかつたのは子どもたち育友会で、窯元からやきものを分けてもらい「ミニ陶器市」を開催。そろいの法被を着て、一日中大きな声でお客さんを呼び込んでいました。

無料サービスされた「だご汁」は、懐かしい味に舌鼓をうち、何杯もお替わりをする人もいました。

やきもの楽しんでもらおうとの主旨が定着

今年の桜陶祭は、窯元めぐりをメインに開かれました。本来の主旨の、中尾を知ってもらい、さらに中尾でつくれる新しい感覚のやきものをもっと多くの人に知ってもらおうとの狙いを前面に出しました。単なる陶器市ではなくやきものが好きな人に、やきものと桜を楽しんでもらいたいの主旨がだんだん知れ渡り、町外から毎年訪れる人も増えていきます。

開放された施設としてオープン

稗木場郷に建設された長崎県窯業技術センターが、四月一日業務を開始しました。井石郷にあった窯業試験場は長年の歴史に幕を閉じ、まもなく取り壊されることになっています。広々とした敷地に建てられたモダンな建物の窯業技術センターは、これからの波佐見焼の発展を誇示しているかのようです。三月号で概要をお知らせしましたが、今月は建物の中を一部紹介します。



開放ゾーン

開放ゾーンは、1階のホールを基点に、各展示コーナーでつながれる試験、窯場、成型、製土棟、さらに2階のオープンスペースを中心とした会議、図書、資料、視聴覚、研修の各室です。開放ゾーンの各設備は、業界の人はもちろん、一般の人にも開放されていますのでご利用ください。

実験ゾーン

精度を要する機械や電子顕微鏡、分析機器など、ほこりを嫌うものや、X線など遮へいが必要なものが集中するゾーンです。

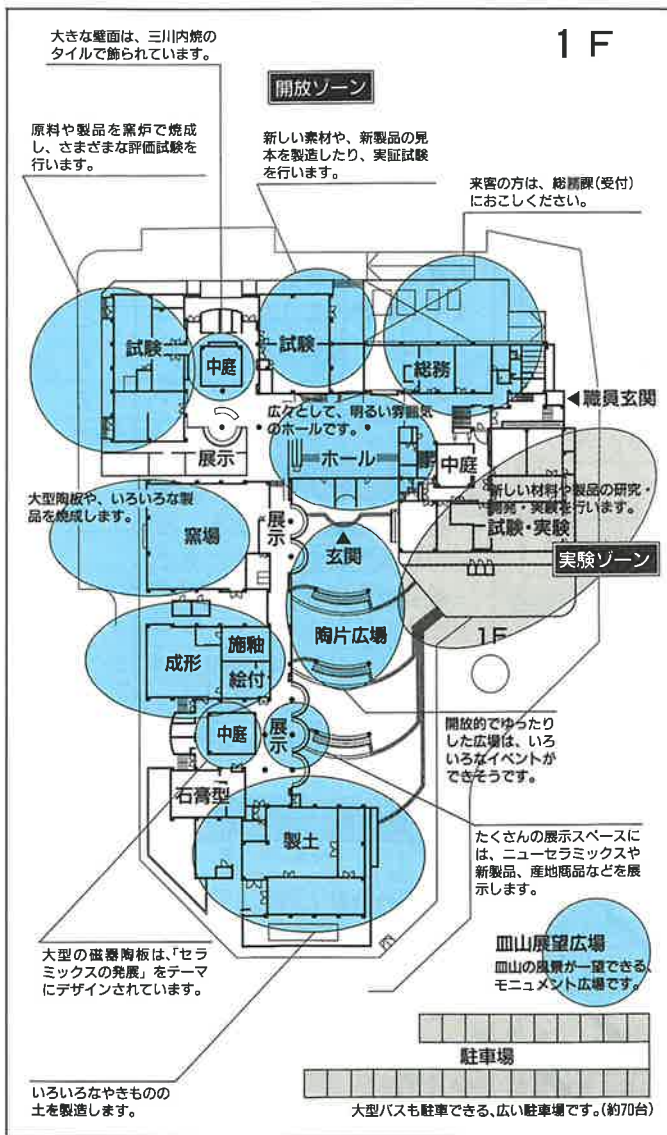
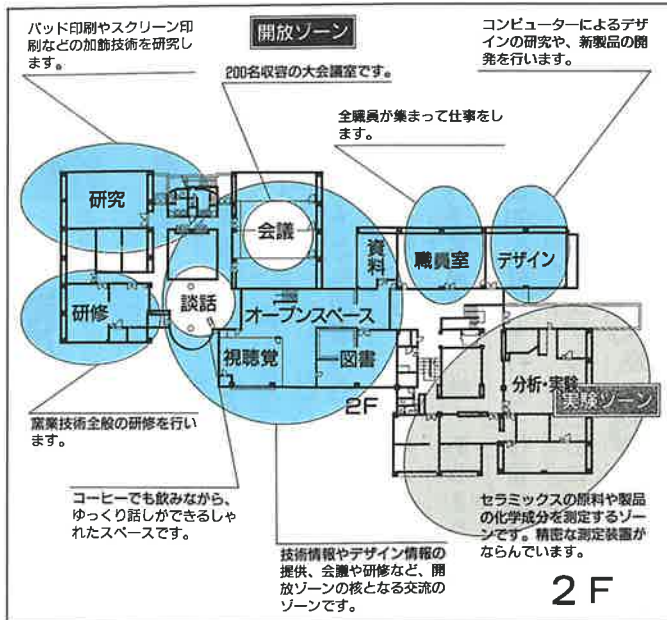
日本一の規模と内容を誇る長崎県窯業技術センターが、四月一日にオープンしました。これまでの試験研究をする窯業試験場から、広く開かれたセンターに変わっています。開放型の施設として、より多くの人に利用してほしいと呼び掛けています。陶片広場を通って中に入ってみると、広々としたホールの向こうに試験室や焼成室、

製土室などが配置されています。訪れた人に、波佐見焼などを紹介する展示コーナーも、三カ所設けられています。この展示コーナーにはまだやきものは並んでいませんが、産地の商品や、陶芸作家の作品などを展示して、訪れた人に楽しんでもらおうと考えられています。オープンを機に最新設備も導入されています。「コンピュータグラフィックス ワークステーションシステム」は、ちょっと長つたらしい名前ですが、性能は素晴らしいの一語に尽きます。簡単な形の壺のデザインを試しにつくってもらいましたが、

ものの数分で出来てしまいました。複雑な形はそうもいかないでしょうが、普通にデザインするのと一カ月ぐらいかかるところを、コンピュータの操作に慣れたら一〜二時間でつくってしまうそうです。このほかにも、新素材の実証試験ができ、新しい陶土の開発が可能な「ボールミル(粉碎機)」、「遠赤外線分光放射計」など、最新技術の機器が導入されています。

このセンターでは、原料から完成した製品までの全ての作業ができます。これにより、全ての工程の試験検査が出来る悪いところがあれば分かりやすく、現在の波佐見のように、分業体制ではなかなか出来ない技術開発も可能になりました。

窯業技術センターが誇る、これらの最新機器の多くがみなさんに開放されます。消費者ニーズが多様化し、より高度な商品が求められている今、陶磁器業界の人たちには絶好の施設ができたといえます。業界関係者はもちろんですが、アマチュアの陶芸家などが、一般の人でも、やきものに興味がある人は、だれでもセンターの設備が利用できます。



写真で紹介

最新設備



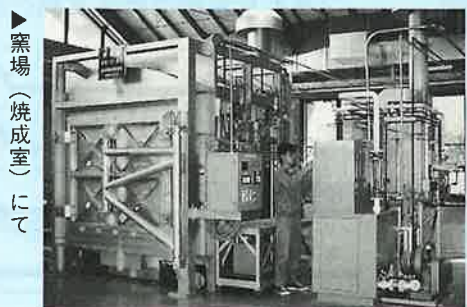
コンピュータグラフィックスワークステーションシステム



遠赤外線分光放射計



ボールミル (粉碎機)



大型陶板焼成ガス炉

魅力あるまちづくりの積極的予算

平成四年度の一般会計当初予算は47億4100万円、前年度に比べて4億1000万円、9・5%増えています。

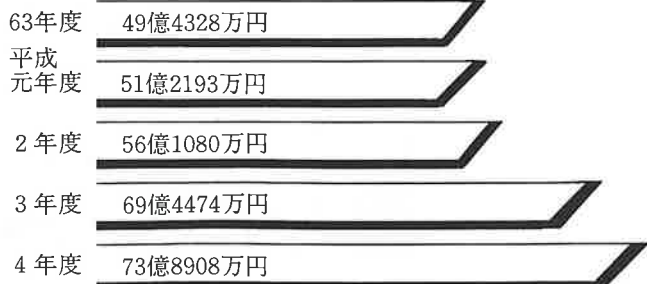
特別会計・上水道事業会計を加えた総額は73億8827万円、6・4%の増となっています。

本年度の予算編成は、魅力あるまちづくりのために積極的な計画を行い、投資的経費は可能な限り所要額を計上するとともに、経常的経費については無駄を省き極力削減に努めています。

〈会計別歳入歳出予算〉

区分	平成4年度	平成3年度	差引	増減率%
一般会計	47億4100万円	43億3100万円	4億1000万円	9.5
特別会計				
国民健康保険事業	11億1080万円	10億2944万円	8136万円	7.9
老人保健	11億1180万円	11億8060万円	△6880万円	△5.8
産業廃棄物処理	317万円	399万円	△82万円	△20.5
簡易水道事業	205万円	195万円	10万円	4.9
小計	22億2782万円	22億1598万円	1184万円	0.5
計	69億6882万円	65億4698万円	4億2184万円	6.4
上水道事業	4億1945万円	3億9776万円	2169万円	5.5
合計	73億8827万円	69億4474万円	4億4353万円	6.4

〈過去5年間の町予算額の推移〉



一般会計

町が行う仕事の基幹部分をまかなう予算で、町のふところ具合に最も深い関係があります。町民みなさんから収めていただく町税収入や国、県からの支出金などを主な財源としています。

特別会計

特定の事業を行うとき、特定の収入で特定の支出にあて一般会計と区分して経理するときに設けられます。

本町には、国民健康保険、老人保健、産業廃棄物処理、簡易水道事業の4つの特別会計があります。

企業会計

民間の会社と同じように、その事業によって得られる収入で支出をまかなう独立採算を原則としています。

本町には、上水道事業があります。

一般会計

普通建設事業費は

28%の伸び



歳入では、町税収入が前年度比5・4%増えています。景気の落ち込みを考慮して法人住民税は9・1%減っています。個人町民税や固定資産税などは増えることが予想されるためです。

地方交付税は、普通交付税の増額により20・2%増えています。国庫支出金は、災害関連事業や民生費国庫負担金の増により14・1%増、県支出金は災害復旧事業の減により56・9%減っています。

歳出で、災害復旧費は平成

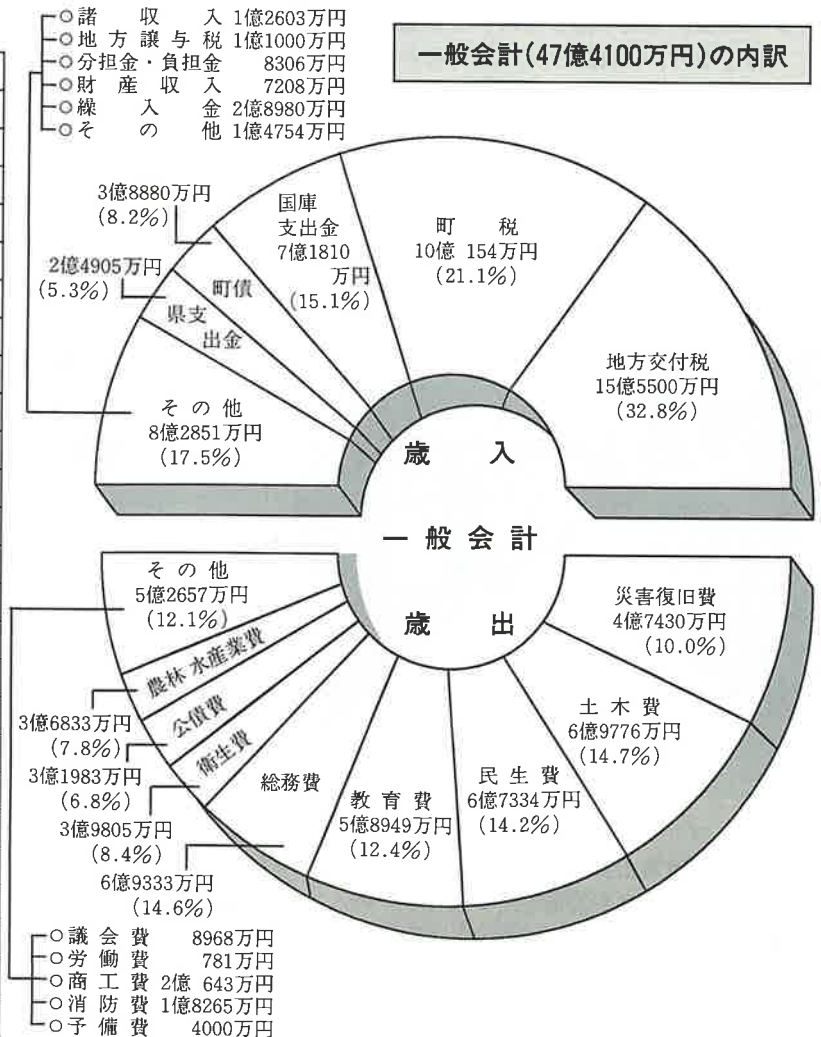
二年の水害分の復旧が三年度に終了した個所が多かったため31・3%減っています。性質別に見ると、消費的経費が21億732万円と全体の44・4%、このうち人件費が18・6%となつています。投資的経費は18億6648万円、前年度比4・2%の増となり、災害復旧費を除いた普通建設事業費は28・0%増えています。

投資的経費には、町道整備事業、林道事業、畑ノ原黒跡保存整備事業などがあります。

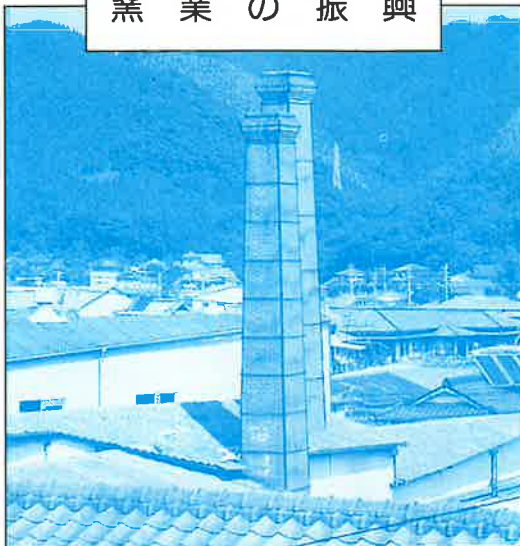
〈性質別歳出の内訳〉

	金額	構成比
1. 人件費	8億8191万円	18.6
2. 物件費	3億9168万円	8.2
3. 維持補修費	4331万円	0.9
4. 扶助費	3億1659万円	6.7
5. 補助費等	4億7383万円	10.0
国、県に対するもの	311万円	0.1
同級他団体	1億2669万円	2.7
一部事務組合	1億2439万円	2.6
その他	2億1964万円	4.6
計	21億732万円	44.4
6. 普通建設事業費	14億2309万円	30.0
補助事業費	4億3619万円	9.2
単独事業費	8億5188万円	18.0
県営事業費負担金	1億3502万円	2.8
7. 災害復旧事業費	4億4339万円	9.4
計	18億6648万円	39.4
8. 公債費	3億2137万円	6.8
9. 積立金	1億1935万円	2.5
10. 投資出資金	338万円	0.1
11. 貸付金	8321万円	1.8
12. 繰出金	1億9989万円	4.2
13. 子備費	4000万円	0.8
計	7億6720万円	16.2
歳出合計	47億4100万円	100.0

一般会計(47億4100万円)の内訳

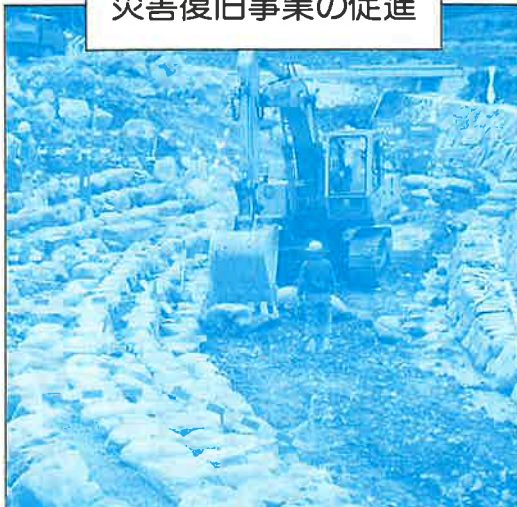


窯業の振興



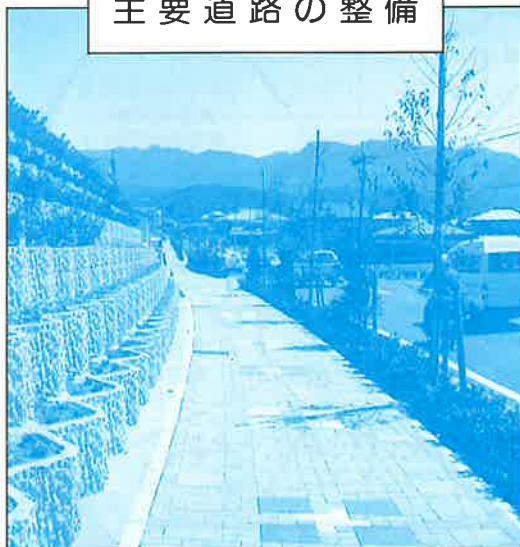
- ▶ 「やきもの里づくり」の推進。
- ▶ 「波佐見焼」の知名度向上を図るため、「伝統工芸大波佐見展」の開催。
- ▶ 窯業振興発展を図るため、関係業界と一体となり、人材確保をはじめ、後継者育成、技術力の向上、産地PRなどを実施。

災害復旧事業の促進



- ▶ 公共土木施設災害は、平成2年災害 129カ所、平成3年災害24カ所の合計 153カ所のうち、これまでに112カ所が完成。残り41カ所を着工し復旧率 100%になります。
- ▶ 農林災害は、平成2年災・3年災の復旧は全て本年度で完了します。

主要道路の整備



- ▶ まちづくり市町村道整備モデル事業として、町道皿山長野線、内ノ波線、中尾本線の改良舗装を計画しています。
- ▶ 県街路事業波佐見縦貫線は、横枕から館までの用地の補償と、1号橋(折敷瀬橋)の橋台工事が予定されています。

農林業の振興



- ▶ 排水不良田の整備
- ▶ 中山間地の活性化として、小規模の区画排整理、畦畔整備、農業用排水整備など。
- ▶ 団体営農道整備事業として、村線(野々川)の整備は全長1000mのうち今年度は400mを実施。
- ▶ 林道の整備として、宇津保川内線は 400m実施。林道永尾線改良工事 439m、林道永尾線 400m、耳取線 400mの舗装工事を実施。

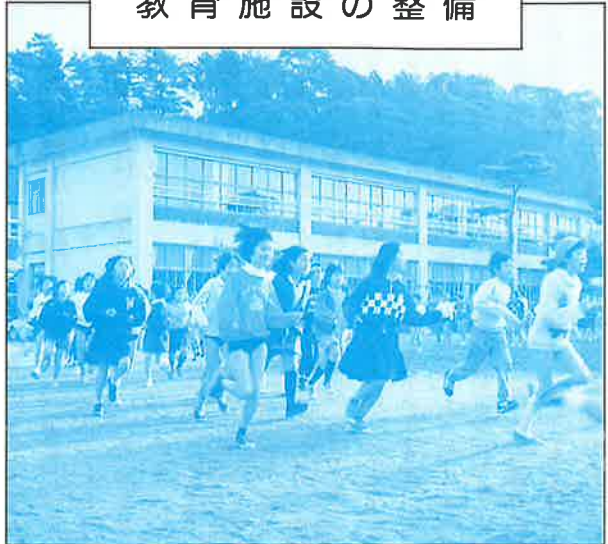
わが町の主な重点施策

生活環境の整備



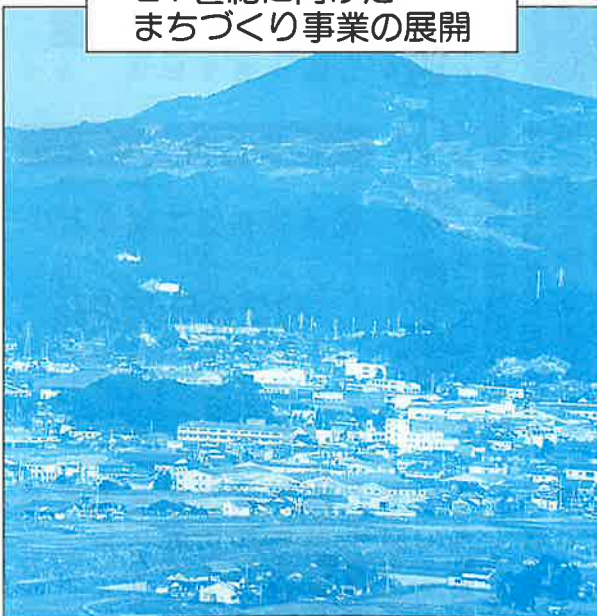
- ▶ 小型合併処理浄化槽の設置推進。
- ▶ やきもの公園は継続事業として整備。
- ▶ ラブリバー、桜づつみモデル事業は、万年橋上流を引き続き整備。
- ▶ 野々川ダム公園の桜植栽や花いっぱい運動の推進。

教育施設の整備



- ▶ 小中学校施設設備の整備充実。
- ▶ 中央小学校改築事業の促進。
- ▶ 中学校に教育用コンピューターを設置。
- ▶ 生涯学習の推進。
- ▶ 畑ノ原窯跡の保存整備および古窯跡の発掘調査。
- ▶ 体育、スポーツの振興。

21世紀に向けた まちづくり事業の展開



- ▶ 今後10年間の町の事業を計画する「波佐見町総合計画」の策定。
- ▶ 良好な市街地の形成と住環境の整備を進める「ホープ計画」の策定。

健康と福祉のまちづくり



- ▶ 寝たきり老人等の在宅福祉の充実。
- ▶ 身体障害者等の福祉医療の充実。
- ▶ デイサービスの充実。
- ▶ 在宅養援護老人の生活支援のため、ホームヘルパーを1名増員し、3名体制にする。
- ▶ 在宅重度障害者の生活環境改善の推進。
- ▶ 各種検診や予防接種、健康教室および健康相談、在宅訪問の充実。

特別会計

国民健康保険特別会計

		総額 11億1080万円	構成比
収	保 険 料	4億7000万円	42.3%
	国庫支出金等	3億7600万円	33.8%
	療養給付費交付金	1億2900万円	11.6%
	繰 越 金	6700万円	6.0%
	そ の 他	6880万円	6.3%
		総額 11億1080万円	構成比
支	保 険 給 付 費	7億3100万円	65.8%
	老人保健拠出金	2億2800万円	20.5%
	総 務 費	3400万円	3.1%
	高 額 療 養 費	7600万円	6.8%
	予 備 費	1800万円	1.6%
	そ の 他	2380万円	2.2%

7.9%の増

国民健康保険

平成四年度予算は、歳入歳出総額11億1080万円です。歳入は、保険料の総額を前年度と同額に抑えて算出しています。平成三年度の決算剰余金は6690万円程度が見込まれ、最近の医療費の動向および四月からの診療報酬の改定等を考慮しています。

歳出は、今後の医療費の動向が大きく注目される所ですが、全体として被保険者数および世帯数に大きな変化はないものと思われ、9%増えました。

また、老人保健拠出金は、老人一人当たりの医療費が高く一般の人の約五、六倍で、今年度は、平成二年度医療費実績額の2億2800万円を計上しています。助産費は四月一日から助成額が大幅にアップされ、一人当たり24万円が給付されます。これらのことを十分にふまえ、さらに診療報酬平均5%アップを考慮して、最終的に歳入歳出の総額は、前年度予算額より7.9%増えました。

老人保健

老人保健の予算は、総額11億1180万円です。これは、二年度の老人医療費の伸び率が大きかったため、三年度予算額を大幅に増やしましたが、結果として、予想したほどの伸びがなかったためです。また、老人保健法の一部改正等が行われたため、一部負担金の引き上げ効果、公費負担率の増などを十分に考慮しています。いづれにしても、老人の人口は着実に増え続けており、今後にもなお慎重にその動向を注視していく必要があります。

老人保健特別会計

		総額 11億1180万円	構成比
収	支払基金交付金	7億4579万円	67.1%
	国庫支出金	2億4400万円	21.9%
	県支出金	6100万円	5.5%
	一般会計繰入金	6100万円	5.5%
	そ の 他	1万円	—
		総額 11億1180万円	構成比
支	医 療 諸 費	11億1179万円	100.0%
	そ の 他	1万円	—

水道事業

配水管布設工事などに

9265万円

平成四年度の水道事業会計予算は、別表に示すとおり総額4億2150万円です。前年度の予算額よりも2179万円(5.5%)増加しています。

施設の維持管理費、施設整備費借入金償還金、建設改良事業費、人件費などに4億1945万円を計上しています。この中で、不足した財源は内部に留保している資金を充当することにしています。

今年度の建設事業は、県道町道の新設及び改良工事に伴う配水管の布設工事や計測機器の設備工事などを実施するため、9265万円を投入して水道施設の整備を計画しています。水道工事施工の折には、停水等で、ご迷惑をおかけすると思いますが、ご協力をお願いいたします。

水道事業会計予算

会 計 別	平成4年度 予 算 額	平成3年度 予 算 額	比 較	
			増減額	増減率
上水道事業会計	4億1945万円	3億9776万円	2169万円	5.5%
簡易水道事業会計	205万円	195万円	10万円	4.9%
計	4億2150万円	3億9971万円	2179万円	5.5%



道路の整備や 災害復旧など

長崎県が行う本町関係の事業として、平成四年度の予定は、河川の災害復旧や県道の整備などがあります。

河川災害の復旧工事は、川棚川本線、井石川、川内川の三河川で、平成三年度に引き



続き行われます。総額は10億5900万円です。

また、県道の整備は、街路一路線、改良六路線、舗装七カ所、歩道設置一カ所が計画されています。県道整備の予算総額は11億200万円です。

町職員

人事異動

町職員の人事異動が、四月一日付で発令されました。

()は前職

- ▼総務課 参事(財政担当)(行政係長) 岩永司 ▼参事補兼社会福祉係長(商工企画課参事補(企画担当)) 山口信男 ▼行政係長(社会福祉係長) 太田正憲 ▼企画班(係長) 古川千秋 ▼企画班(係長) (企画係長) 前田文一 ▼環境衛生係長(建設課主査) 松澤敏行 ▼商工観光係長(環境衛生係長) 村川昌寿 ▼学校教育係長(管理課主査)
- 宮川豊 ▼保健衛生課主査(総務課主査) 坂口美佐子 ▼水道課主査(保健衛生課主査) 北村洋子 ▼総務課主査(水道課主査) 吉永智恵子 ▼商工企画課主査(社会教育課社教主事) 平野英延 ▼社会教育課主査(税務課主査) 岳辺忠彦 ▼税務課主事(住民福祉課主事) 中村和彦 ▼建設課主事補(農林課主事補) 本山征一郎 ▼皿山保育所保母(鴻の巣保育所保母) 朝永市子 ▼皿山保育所保母(鴻の巣保育所保母) 久野由貴子 ▼鴻の巣保育所保母(皿山保育所保母) 溝口康子
- ▼鴻の巣保育所保母(中尾保育所保母) 馬場久美子 ▼中尾保育所保母(皿山保育所保母) 岡村真由美 ▼皿山保育所主任調理師(中尾保育所主任調理師) 深沢史子 ▼鴻の巣保育所主任調理師(皿山保育所主任調理師) 岩永彰子 ▼中尾保育所主任調理師(鴻の巣保育所主任調理師) 尾崎カチ

教育委員に

山口博資さん就任

町教育委員会委員に、山口博資さん(湯無田郷)が三月三十一日付で就任されました。

先に退任された太田芳秋前委員長の後任が空席となっていたもので、議会の同意を得

て任命されました。任期は残任期間で、平成四年九月三十日までです。

本町の教育委員は五人ですが、山口さんが就任された後の構成が次のとおり決まりました。



山口 博資 さん

- 委員長 山口博資(湯無田)
- 委員 野沢義典(野々川)
- 委員 古屋敷寛(湯無田)
- 委員 田崎信吉(稗木場)
- 委員 渡邊 満(折敷瀬)

役場庁舎の増改築

現庁舎は、昭和三十六年に建築され、事務量の増加によりその都度増築してきましたが、災害復旧事務の増大などにより会議室やOA室などが不足しています。建設課はプレハブの仮事務所を業務を行っていただきます。

このような状況から、平成四年度に約二億円を投じ庁舎

の増改築を行うことになりました。四月に着工し十二月に完成の予定です。工事は、現庁舎の東側に1071平方メートル増築し、会議室や議場などを整備します。

工事期間中は、ご迷惑をおかけすることと思いますが、ご理解とご協力をお願いします。

- ▼農林課 朝長哲也
- ▼住民福祉課 山下研一



混声合唱団

昨年11月の『西海賛歌』出演で酔いしれた人、参加できずにくやしい思いをした人、いろいろ集まって混声合唱団ができました。目指すはもちろん『第九』。
 曲目①銀色の道②いい日旅立ち③天使の羽のマーチ



コールはさみ

昨年11月、ママコーラス県大会で初めて「ふり」を入れて歌うことを試みました。できばえはともかく、みんな楽しく挑戦しました。
 曲目①たんぼ綿毛の②いぬふぐり③たんぼ④おおシャンゼリゼ⑤ゆかいに歩けば

永田 明「フルート」
 山口 修「ギター」
 藤本いくよ（ソプラノ）

- 曲目
- ①ソナタへ短調
 - ②ファンタジー
 - ③トルコ行進曲
 - ④寓話間奏曲
 - ⑤ふるさとの
 - ⑥ゆりかご
 - ⑦五木の子守唄





第五回町民音楽祭が、三月十五日、町公民館で開催されました。
 今回は、九州交響楽団のフルート奏者永田明さん、ギターの山口修さん、宮崎の声楽家藤本いくよさんを招き、町内からは、コールはさみ、児童合唱団、混声合唱団、波佐見夢楽団が出演しました。
 会場には多くの音楽ファンが詰めかけ、すばらしい合唱や演奏に魅了されていました。

波佐見夢楽団

昨年10月に器楽好きの仲間数人で結成。現在21人の楽団になりました。発足したばかりでまだまだ赤ん坊なので、今回は団の紹介を兼ねて演奏しました。

曲目

- ①『コテール』
 カンタータ140番より
- ②悲しき歌
- ③乾杯



児童合唱団

4月5日に待望の第1回定期演奏会を開きます。オペレッタにも挑戦します。今日は、その中から歌いました。

曲目

- ①未知という名の船に乗り
- ②けしゴム
- ③友達はいいもんだ
- ④大人マーチ
- ⑤夕日が背中を押してくる





あろかものがたり

児童文化基金が当初の目標額に達したための活用第1弾、『あろかものがたり』の公演が、3月20日、勤労者体育センターで開かれました。

農家の若者が、結婚するためにのうみそを探しに旅に出るこの物語。次々に繰り広げられる歯切れのいい舞台に、子どもたちは、次はどうなるんだろうと食い入るように見つめていました。



ドロップクイズトレイン'92

青年団体「ワンポイント」の『ドロップクイズトレイン'92』が、3月29日、MR松浦鉄道の車両1両を使って行われました。

昨年始めて開催して好評だったこの企画。今年は、長崎、大村、川棚からの参加者を加えて40人が挑戦。有田を出発して伊万里、松浦を通り佐世保までの一周の旅。クイズを間違うと、途中の駅で降りられます。あいにくの雨模様でしたが、列車の中は笑いが絶えませんでした。

いきいき健康人生あれこれ

女優、声優として活躍している大山のぶ代さんの講演会が、3月29日、勤労者体育センターで開かれました。

人気アニメ『ドラエモン』の声の主は、「親たちから教えられたことを守っていたら病気をしなかった。結婚して25年経ったとき、一度も健康保険証を使っていなかったことに気付いた」ことなどを紹介。会場に集まった婦人会員など約600人は熱心に聞き入っていました。



晴れの舞台に満足顔

4月5日、波佐見児童合唱団独自の初めての発表会「第1回定期演奏会」が、中央小学校講堂で開かれました。

同団は、昭和54年に発足。現在の団員は55人で、町民音楽祭や文化祭で練習の成果を発表していました。

この日の定期演奏会は悲願だったもので、『児童合唱団組曲』や『オペレッタ』などを堂々と披露。団員たちは、晴れの舞台に満足顔でした。



黄色い帽子は赤信号

入学式が目前に迫った4月5日、農村環境改善センターには、お父さんやお母さんに連れられて新入学児童約70人が集合。町内3小学校に入学する子どもたちの代表3人に、交通事故に遭わないようにとの願いを込めて、社会福祉協議会などから黄色い帽子、黄色いランドセルカバー、3色の鉛筆が贈られました。

ドライバーのみなさん。「黄色い帽子は赤信号」と思って、注意して運転をお願いします。

町消防団

25人が新たな決意

勇退は32人

平成4年度の町消防団入退団式が、4月3日、農村環境改善センターで行われました。

今年の新入団者は25人。代表して3分団の井関昌男さんが「住民全体の奉仕者として水害や火災の予防と警戒に努めます」と力強く宣誓。石本副団長は訓示で、「防災・消火など奉仕の精神で頑張ってもらいたい」と激励。また、32人の退団者には、長年の労をねぎらう言葉が贈られました。



ひろば

お嬢さん
こんにちは

クラブ紹介

波佐見夢楽団

片桐由里さん(20)

(乙長野郷)

青木耳鼻咽喉科医院勤務

□趣味
カラオケ、ドライブ。

□好きな言葉
「信愛」

□波佐見について
最近まで福岡にいたので、交通機関の非便さを感じます。バスの回数が増えたらもっと便利になると思います。それと、ショッピングはどうしても佐世保まで行くことが多いので、町内でも買い物しやすい、魅力ある店舗が増えたらいいですね。
波佐見焼は知名度が低いので、もう少し高められたらいいと思いますけど……。

昨年十月に結成され、初めての舞台となる三月十五日の町民音楽祭を終えたばかりの「夢楽団」。

「中学校や高校のブラスバンド部で活躍した人もいますが、十年以上ブランクがあるなど、長い間楽器を手にしていなかった人が多いんです。練習を続けることによって昔の勘が戻ってくると思います」と話してくれたのはクラブ結成を働き掛け、リーダーの武村澄樹さん。団員募集から練習場探しに駆け回りました。音が大きいために練習の場所もすぐには決まりませんでした。音が大きいために練習の場所もすぐには決まりませんでした。音が大きいために練習の場所もすぐには決まりませんでした。音が大きいために練習の場所もすぐには決まりませんでした。

現在の団員は二十一人。十九歳から五十歳代までの幅広い層の人が集まりました。楽器が好きだけど演奏する場がなかった人もいます。

これまで眠っていた楽器たちも水を得た魚のように生き生きとしています。トランペットやトロンボーン、フルートなど八種類の楽器が、時に優しく、時に力強い音を奏でます。武村さんは「これからの演奏会などの計画はまだたっていないませんが、今年中に夢楽団独自の演奏会を開きたいですね。団員ももう少し増えてくれればと思っています」。

取材した三月二十四日の練習で、みなさんが楽しそうに楽器を吹いているのが印象的でした。

いらっしやいませ



桜陶祭で大きな声で焼きものを売った

福田 絵美 ちゃん

(東小5年)

— 中尾福祉会館にて —

みんなの

シリーズ 人

絵付け一筋46年 現代の名工



浦川 幸雄 さん (湯無田郷)

「波佐見焼の名前がなかなか出てこないというのは、つくっている方からみれば残念ですね」と話す浦川さん。県の物産協会が開いている長崎県物産展は全国の主要都市で開かれていきます。浦川さんは、この物産展で絵付けの実演を行い、波佐見焼の紹介を続けてきて約六年になります。年間に百日くらいは出ているそうです。

浦川さんは「毎年同じところで開かれることが多く、なじみのお客さんもあります。有田との関係を聞かれることもありますが、波佐見は日用食器が主で、若い人向けなどバラエティに富んでいることを紹介しています」さらに「若い人たちは、もっと自分の感覚を出してほしいですね。それに、波佐見には本当の技術を持った職人と呼べる人がもつと必要だと思います」と話してくれました。

町の文化財

町無形民俗文化財

浮立

波佐見には、江戸時代からの伝統を持つ山中浮立、野々川浮立、鬼木浮立、協和浮立の四つがあります。

山中浮立

天正十二年（一五八四年）

竜造寺隆信の戦死で大村領は自由の地となり、これを祝うために笛・太鼓を打ち鳴らし、踊ったのが起源といわれています。湯無田郷の熊野神社に秋の彼岸のころ奉納されます。奴、天人、鬼人などがあり、子どもだけで踊ります。

野々川浮立

起源ははっきりしませんが、百五十年ほど前、佐賀藩から直接伝えられたといわれています。曲目は、三番曳、奴、



二十四孝、銭太鼓、式三番、浦島太郎、虎浮立などがあります。囃子は、笛、鉦、太鼓、締太鼓で晴れやかです。八月十六日、野々川地藏堂での夏祭り奉納されます。

鬼木浮立
鬼木郷の上手、大鬼木地区三十戸たらずで継承されています。浮立の由来は波佐見が大村領に復帰した時とされていますが明らかではありません。鉦浮立として有名で、大小六個の鉦が響き合う中で踊りが演じられます。八月十六日、大鬼木観音堂での夏祭り奉納されます。

協和浮立
起源は天正年間とされています。治水の神を祭る水神宮が雨乞い祈禱を行う時奉納され、今に伝承されました。道ばやし、出は、入は、シャギリなどの曲目があり、軽快なリズムと太鼓や踊りは晴れやかで古式に富んでいます。水神宮の祭りや夏祭りで奉納されます。

町民バスケット

1点を争う
好ゲーム展開

第二十四回町民バスケットボール大会が、三月八日、勤労者体育センターで開かれました。

この大会には、職場や地区などから十チームが出場。オフセンスとディフェンスが激しくぶつかり合うなど、熱い戦いが繰り広げられました。

決勝は、予選リーグで圧倒的な強さをみせた協和と、予選二勝同志で、コスモスを辛くも一点差で破ったJ A上波佐見の対戦となりました。前半を14対7とダブルスコアでリードした協和ですが、後半はJ Aの猛反撃にあい苦戦。最後は1点を争う大接戦となりましたが、初出場の協和が逃げ切り初優勝を飾りました。試合結果は次のとおりです。

予選リーグ
志 折 41―40 西海陶器
協和 54―26 J A下波
西海陶器 43―42 稗木場

決勝	パート決定戦
協和 51―33 志折	J A上波 11―10 コスモス
稗木場 58―18 J A下波	J A上波 53―31 宿
コスモス 49―23 中尾	J A上波 48―18 役場青年
宿 35―23 役場青年	
J A上波 84―46 中尾	
コスモス 48―18 役場青年	
協和 28―27 J A上波	



九州中学ソフトボール大会

波佐見中 健闘及ばず

第二回九州中学ソフトボール大会が、宮崎県の延岡市で三月二十七日から二日間開かれ、長崎県代表として波佐見中学校が出場しました。

一回戦で、福岡県代表の老司中学校と対戦した波佐見中は、序盤の大量失点が大きくひびき、後半の追い上げも届かず10対5で敗れました。この大会の前に行われた大会では、老司中に勝っていただけに、自信を持って試合に臨みましたが健闘及ばず一回戦で姿を消しました。



全国高校ソフトボール選抜記念大会

波佐見高校 初戦突破ならず

平成元年について二回目の全国大会となる、全国高校ソフトボール選抜記念大会に波佐見高校ソフトボール部が出場しました。

三月二十二日、東京の江戸川区の会場で、岩手県の大東高校と対戦した波佐見高校は0対4で敗退。初戦突破はなりませんでした。この試合、五回までは0対0の緊張した戦いになりましたが、六回に

大東に先制点を奪われます。波佐見も必死に攻撃しますがどうしても得点できず、逆に七回には追加点を許しそのまま試合終了を迎えました。しかし、敗れはしたものの、選手たちはハツラツとしたプレーを見せてくれ、波佐見から駆け付けた父母や東京周辺に住む波佐見会の人たちの応援にも力が入っていました。

東彼剣道選手権

掛け声鋭く

メン！ コテ！



第十一回東彼剣道選手権大会が、三月十五日、勤労者体育センターで開催されました。この大会は、青少年・一般の剣道人口の拡大・普及と技術力向上などを目的に開かれています。会場に集まった郡内の小学生から一般までの剣道愛好家たちは、四角の試合場で、掛け声鋭く竹刀を振っていました。

小学生男子の個人戦では、剣心館の中山智靖くんが、また、中学生女子では弘道館の野下美和さんが優勝。小学生中学生の団体でも波佐見勢が優勝しました。

主な結果は次のとおりです。

- 【個人戦】
- ▽小学生男子 ①中山智靖 ②原昭太郎(礼心館) ③浦川拓也(川棚少剣) ④小学生女子 ①川崎千春(川棚少剣) ②浦野祥子(礼心館) ③塚本美穂(音琴少剣) ④中学生男子 ①浦晋也(音琴少剣) ②森山純也(龍頭館) ③藤本辰也(彼杵少剣) ④中学生女子 ①野下美和(弘道館) ②山口央子(川棚少剣) ③山口恵子(弘道館)
 - 【団体戦】
 - ▽小学生 ①波佐見礼心館 ②川棚少年剣道クラブ ③波佐見剣心館 ④中学生 ①波佐見弘道館 ②彼杵少年剣道クラブ ③千綿龍頭館 ④一般 ①東彼杵剣友会

波佐見中は3位

中学校軟式野球

第四回中学校軟式野球波佐見選手権大会が三月八日、二十日の二日間開かれ、南高有明町の有明中が優勝。波佐見中は三位決定戦で清水中を2対1で破り三位になりました。

佐賀県や福岡県からの参加も含めて、二十四校がレベルの高い戦いを繰り広げました。二回戦からの試合結果は次のとおり。

清水(佐世保)	4-3	早岐(佐世保)
西海	2-0	山澄(佐世保)
大瀬	戸2-1	相浦(佐世保)
広田(佐世保)	2-0	嬉野
▽三回戦		
波佐	見7-0	城東
有	明1-0	西有
清	水7-0	西有
広	田4-3	大瀬
▽準決勝		
有	明1-0	波佐
広	田1-0	清
▽決勝		
有	明5-0	広田
▽三位決定戦		
波佐	見2-1	清水

陶器まつり 協賛

弓道大会

5月3日 中央小講堂

ロードレース大会

4月29日 10時～
中学校前スタート



乙長野公民館 活動成果を発表

乙長野郷モデル自治公民館の活動成果報告会があり
10時間ソフトや火の用心子供会などユニークな活動も発表



火の用心子供会による町民憲章の唱和

波佐見町の生涯学習推進事業の一つとして、モデル自治公民館指定事業があります。すでに町内二十二地区の指定が一巡し、平成元年からは二巡目に入っています。この第

二次モデル自治公民館の指定を受けていた乙長野郷公民館が、三月七日活動成果の発表を行いました。

が、二年間の成果を披露しました。

乙長野郷では「わたしたちは、心をあわせ命を尊重し健康な体をつくりましょう」と

の、町民憲章の一文をテーマにしたさまざまな活動を展開

「十時間ソフトボール大会」は郷民みんなが楽しむことができ、壮年駅伝大会では優勝

するなど、すばらしい成績を収めています。体育部、壮年

部などで、競技としてのスポーツ、楽しむためのスポーツ

のそれぞれを取り入れ、活発な活動が続けられました。

報告会場には、婦人部の手芸作品や子どもたちの書道作品なども所狭しと展示され、

アトラクションでは謡曲や舞踊も披露されました。

踊も披露されました。



恒例になった10時間ソフトボール大会



報告会場には手工芸品も展示されました

町民憲章

わたしたちの町は、美しい自然とあたたかい人情にはぐくまれ実り豊かな田園、伝統あるやきものの町として発展してきました。

わたしたちは、この波佐見町に住む誇りと責任をもって先人の偉業を受けつぎ輝かしい未来をきずくためにこの憲章を定めます。

一、わたしたちは、心をあわせ美しい緑と水を守り明るい町をつくりましょう。

一、わたしたちは、心をあわせ礼儀を守り感謝の念を大切にしましょう。

一、わたしたちは、心をあわせ生命を尊重し健康な体をつくりましょう。

一、わたしたちは、心をあわせ仕事にはげみ郷土の産業を興しましょう。

一、わたしたちは、心をあわせ健全は心身を練り社会に尽くす人となりましょう。

一、わたしたちは、心をあわせ生命を尊重し健康な体をつくりましょう。

一、わたしたちは、心をあわせ仕事にはげみ郷土の産業を興しましょう。

一、わたしたちは、心をあわせ健全は心身を練り社会に尽くす人となりましょう。

一、わたしたちは、心をあわせ生命を尊重し健康な体をつくりましょう。

一、わたしたちは、心をあわせ仕事にはげみ郷土の産業を興しましょう。



病気一口メモ
その72

私たちの願いは、何といつても健康ですね。でも、ちょっとした油断でいろんな病気やけが見舞われることがあります。こんな時、お世話になるのが、お医者さん。

このコーナーでは、東彼医師会の皆さんから、病気やけに関する心がけや応急措置などについて、ご意見をお寄せいただき、みなさんと一緒に健康について考えてみたいと思います。

川崎病

東彼医師会 坂口耕三 (波佐見町)



川崎病は昭和四十二年に日赤医療センター・川崎富作博士が発表された病気です。

- 一、高熱が五日以上続く。
- 二、初期に首のまわりのリンパ腺が腫れる。
- 三、手足の先端が赤く腫れて、テカテカパンパンになる。
- 四、両眼の結膜が充血する。
- 五、いろいろな形の紅色の発疹がよこる。

疹が体幹を中心に出る（水ぶくれはしない）。六、口びるが紅潮し、舌が莓のようにザラザラしている。以上六項目の症状のうち五項目以上あれば川崎病と診断されます。

川崎病の症状は、はしかや猩紅熱などの病気とまぎらわしいところがあるので、小児科医によく診てもらったことが大切です。最近私も川崎病の赤ちゃんを経験しましたが、患者数は年々増えているようです。幸いにも死亡例は少なくなっていますが、やはり怖い病気です。

原因は不明ですが、ほとんどの場合、長引いてもひとつのの経過をとって治ります。しかし、心臓を養っている血管・つまり冠動脈の一部がふくらんで動脈瘤ができたり、動脈炎を起こすことがあって、後遺症を残したり、死亡する例もあります。

川崎病の疑いが強ければ詳しい検査、特に心臓についての検査が必要です。



健康テレフォンプログラム








4 月	
月	心筋症
火	犬や猫にかまれたら
水	離乳食の意義と与え方
木	朝シャンの害について
金	五月病
土・日	男子性器の異常

5 月	
月	コレステロール
火	足の痛みと靴
水	5月の子どもの健康
木	目薬について
金	予防できる歯周病
土・日	妊娠後期の注意

長崎 ☎ 0958-26-5511
佐世保 ☎ 0956-23-4300

こんにちは
保健婦です

ぼけ知らずの生活習慣 7つのポイント

- 1. 高血圧・動脈硬化を防ぐ**

 高血圧の予防が「ぼけ」や、「ねたきり」の最大原因である。脳卒中予防につながる。
- 2. バランスのとれた食事を**

 肉・魚・卵・牛乳・野菜は毎日、欠かさずに。
- 3. 動かない、働かないはぼけのもと**

 自分のことは自分でやり、体はできるだけ動かすことが大切。
- 4. 豊かな趣味で心いきいき**

- 5. 町ぐるみ、広いつき合い**

 同じこもりがちの生活は、「ぼけ」を招きます。地域とのつながりを大切に。
- 6. 人生はいつもチャレンジ**

 いつも新しいことに興味をもち脳に刺激を与えよう。
- 7. 機会あるごとに健康診断を**

 最低年1回は健診を受けて病気の早期発見に努めよう。

労働保険料の申告・納付は

5月15日までに!!

労働保険料(労災保険と雇用保険)の申告納付手続きは、4月1日から5月15日までです。

申告書は、4月上旬には届くように送付していますので、同封のパンフレットなどをよく読んで期限内に申告・納付してください。

○問い合わせは、県労働部雇用保険課(☎0958-22-0694)または長崎労働基準局(☎0958-46-6343)へ。

狂犬病の予防注射・登録

次の日程で、予防接種・登録を行います。犬を飼っている人は必ず受けてください。

4月21日(火)

- 10:30~11:00 永尾改善センター(永尾)
- 11:10~11:30 三股公民館(三股)
- 11:45~12:00 小樽改善センター(小樽)
- 13:15~13:30 野々川公民館(野々川)
- 13:45~14:30 内海産業会館(湯無田)

4月22日(水)

- 10:30~10:45 下中尾停留所(中尾)
- 11:00~11:15 鬼木改善センター(鬼木)
- 11:30~12:00 勤労福祉会館(井石・湯無田)
- 13:15~13:45 折湯集落センター(折敷瀬)
- 13:55~14:30 町公民館(折敷瀬・金屋)

4月23日(木)

- 10:30~10:45 金屋公民館(金屋)
- 11:00~11:30 八島公民館(宿・稗木場)
- 11:45~12:00 村木コミュニティセンター(村木)
- 13:15~13:30 皿山公民館(皿山)
- 13:45~14:00 田ノ頭公民館(田ノ頭)
- 14:10~14:30 老人会館(川内)

4月24日(金)

- 10:15~10:30 波佐美神社下(岳辺田)
- 10:45~11:30 農村環境改善センター(乙長野)
- 11:45~12:00 甲長野公民館(甲長野)
- 13:00~13:15 協和公民館(協和)
- 13:30~13:45 火渡停留所(志折・平野)
- 14:00~14:45 宿コミュニティセンター(宿)

暴力団被害無料民事介入暴力相談

日時 平成4年5月16日(土) 10時~15時
会場 佐世保市産業会館2階1号室

◇暴力追放テレフォン ☎0958-22-0007
直接会場に出向かれるか電話でご相談ください。

入ってますか?

“国民年金”

▶必ず加入しなければならない人◀

昭和61年4月1日に新しい年金制度がスタートして、今年は6年目です。これまでの国民年金は、20歳以上60歳未満の厚生年金保険など会社の年金に加入している人とその奥さんを除くすべての人が加入することになっていました。

新しい年金制度では、国民年金に加入する人の範囲が拡大され、厚生年金や共済組合の加入者とその奥さんも全員加入することになっています。

平成3年4月1日から20歳以上の学生の皆さんも国民年金に加入することになりました。

これで、国民年金は名実ともに国民全体の年金となったわけです。

◀加入者は3種類▶

第1号被保険者

農業・自営業・自由業、さらに厚生年金に加入していないサラリーマン、無職の人など20歳以上60歳未満の人、20歳以上の学生は国民年金の第1号被保険者となります。

第2号被保険者

厚生年金や共済組合に加入している人は、自動的に国民年金の第2号被保険者となり、同時に2つの年金制度に加入することになります。

第3号被保険者

厚生年金などに加入している人(第2号被保険者)に扶養されている奥さんと、20歳以上60歳未満の人は国民年金の第3号被保険者となります。

許しません白い粉!!

麻薬・覚せい剤などの撲滅にご協力を!

平和な家庭生活を破壊し、心身をむしばむ恐ろしい覚せい剤など“白い粉”は、外国からいろいろな方法で密輸入されています。

税関では、このように社会に害を与える“白い粉”を我が国に入れられないため、日夜港や空港で取り締まっています。みなさんが見たり聞いたりしたことで「おや?」と思ったことは、どんな小さなことでも密輸110番へご連絡ください。

皆様方のご理解とご協力をお願いします。

密輸110番 ☎31-9195

佐世保税関支署

農協は JA(ジェイエイ) って呼んでください

農協の愛称が4月から変わり「JA」になりました。

JAとは、日本の農業協同組合の意味で、東彼農協の場合は「JA東彼」と呼ぶことになります。

ただし、正式名称は農業協同組合ですから、為替振込などの法律行為は「東彼農業協同組合」の名称を使ってください。

町の事業

3月に発注した町の工事をお知らせします。

▶前野①外1地区災害復旧工事	190万円(長島建設)
▶広島④外3地区	638万円(上山建設)
▶猪牧①地区田	139万円(山口住建工業)
▶新釜地区水路	309万円(山口建設)
▶稗の尾①地区田	123万円(山口建設)
▶稗の尾②地区田	267万円(川内建設)
▶川添②外1地区	576万円(成富建設)
▶舞木場①外2地区	401万円(山記建設)
▶西の川③外1地区	494万円(川内建設)
▶金屋上地区水路	978万円(小佐々建設)
▶後川内①外1地区	597万円(小佐々建設)
▶炭焼谷②地区水路	530万円(山口建設)
▶柿本外1地区	1483万円(上山建設)
▶高谷①外1地区	1390万円(上山建設)
▶横ヶ倉①地区水路	1493万円(百武建設)
▶横ヶ倉②外1地区	2770万円(惣塚建設)
▶平田②地区道路	169万円(井石建設)
▶水田地区田	87万円(松下建設)
▶峯地区水路	664万円(惣塚建設)
▶小山外1地区	381万円(惣塚建設)
▶村川②外1地区	350万円(百武建設)
▶丸尾③外1地区	690万円(執行建設)
▶古川地区水路	260万円(百武建設)
▶山田川内①外1地区	362万円(山栄建設)
▶エナ木場地区水路	638万円(山栄建設)
▶似田の尾③地区溜池	422万円(田崎工務店)
▶雨の池地区溜池	278万円(執行建設)
▶小林①外2地区	453万円(田崎工務店)
▶小野地区頭首工	566万円(松下建設)
▶広島③地区水路	1503万円(大栄開発)
▶野々川第2外1地区	1009万円(大栄開発)
▶上野々川①外2地区	2729万円(大栄開発)
▶皿山辺後の谷水路整備工事	140万円(三恵造園土木)
▶町道桑ノ木線改良工事	535万円(小佐々建設)
▶普通河川岩峠川災害復旧工事	412万円(山記建設)
▶町道中居山線	3090万円(大栄開発)
▶普通河川金屋川災害関連工事(1工区)	9682万円(小佐々建設)
▶普通河川金屋川災害関連工事(2工区)	6231万円(井石建設)
▶普通河川金屋川災害関連工事(3工区)	4480万円(上山建設)
▶普通河川中ノ川内川災害関連工事(4工区)	6118万円(百武建設)
▶普通河川中ノ川内川災害関連工事(5工区)	6235万円(田崎工務店)
▶普通河川中ノ川内川災害関連工事(6工区)	4779万円(松下建設)
▶普通河川中ノ川内川災害関連工事(7工区)	1823万円(山口住建工業)

骨髄バンクに登録を お願いします

不治の病といわれた悪性の血液疾患も、根治が望めるようになりました。

白血病や重傷再生不良性貧血で苦しむ患者さんが健康を取り戻せるように、国では、骨髄移植推進財団を設立し、一人でも多くの骨髄提供希望者を募っています。

骨髄移植についてのパンフレットは、役場に用意しています。不明な点は、大村保健所(☎0957-53-2193)にお尋ねください。

海技免状をお持ちのみなさんへ 更新と引き換えのお知らせ

- 海技免状の有効期間は5年です。有効期間満了日以前1年の間に更新を受けないと免状は失効します。5年ごとの身体適正、知識、技能のチェックを受けて更新しましょう。(更新の乗船履歴は、船員手帳等により明確に証明することになっており更新手続き期間になりましたら、早めに運輸局等へお尋ねください)
- 免状が失効した人は、失効再交付講習を受けて申請してください。
- 昭和52年10月1日から昭和58年4月29日の間に取得した旧様式の四級小型船舶操縦士免状は、次の表により新様式の免状に引き換えてください。

旧様式の四級小型船舶操縦士交付日	新様式免状への引換え期間
昭和52年10月1日~昭和55年3月31日	平成3年4月1日~平成4年3月31日
昭和55年4月1日~昭和58年4月29日	平成4年4月1日~平成5年3月31日

詳しくは、九州運輸局船員部船舶職員課(☎093-332-8094)にお尋ねください。

船員遺族のみなさんへ

職務上で死亡された商船の殉職船員遺児へ援護金が支給されます。出生から高等学校を通常の期間により卒業するまでの期間。1人月額8,000円。別に、入学記念品代として小学校に入学したとき30,000円、中学校、高等学校に入学したときに、それぞれ10,000円贈呈。

ただし、生活困窮者に限ります。

申請、紹介は、(財)日本殉職船員顕彰会(東京都千代田区麴町4-5) ☎03-3234-0662へ

青年海外協力隊春募集

青年海外協力隊事務局では、開発途上国の人たちと生活をともにしながら、新しい国づくりに協力する隊員を次の要領で募集します。

資格 20～39歳の青年男女

募集期間 平成4年5月末日まで

選考 1次 6月14日(長崎市)

2次 7月下旬(東京)

派遣期間 原則として2年間

募集説明会

長崎市…4月28日 午後6時30分から
(長崎県総合福祉センター)

佐世保市…5月7日 午後6時30分から
(佐世保市中部地区公民館)

詳しくは、長崎県国際交流課(☎0958-28-0302)にお尋ねください。

平成5年歌会始のお題 詠進要領

1. お題

「空」

2. 詠進要領

①詠進歌は、自作の歌で一人一首とし、未発表のものに限ります。

②用紙は、半紙(和紙)とし、毛筆で自書してください。

③自書できない場合は、他人が代筆できますが、別の紙に代筆の理由、代筆者の住所および氏名を書いて添付してください。

視覚障害の人は、点字で詠進できます。

④書式は、半紙を横長に使い、右半分に題と歌、左半分に郵便番号、住所、氏名(本名、ふりがなつき)、生年月日、職業を縦書きで書いてください。

3. 詠進の期間

9月30日(当日消印有効)

4. あて先

〒100 東京都千代田区千代田1番1号 宮内庁
封筒に「詠進歌」と書き添えてください。

手話講習会

期日 5月21日～11月26日 毎週木曜日午後7時～

会場 町公民館

対象 制限なし(中学生以下は保護者の承認を)

申し込みは、岳辺忠彦さん(町公民館☎85-2034)へ

ぼしゅう

日中友好「九州青年の船」団員

▷応募期間 5月15日(金)

▷応募資格 満20歳～29歳

▷応募先 町教育委員会社会教育課(町公民館内)

▷実施期間 8月30日～9月10日(ただし、渡航手続きのため8月29日乗船)

▷訪問地 北京、天津、上海

▷経費 参加費73,000円。ほかに、団服代、渡航手数料、事前研修参加費等約40,000円は個人負担。

詳しくは、町教育委員会社会教育課(☎85-2034)へ

平成4年度長崎県職員採用試験

(大学卒業程度)

職種 土木・建築・農業土木・生活改良

第1次試験・場所

5月3日・県立女子短期大学

受験資格 昭和38年4月2日から昭和45年4月1日までに生まれた人で、生活改良は生活改良普及員の資格を有する人

受付期限 4月24日

申込書請求・照会先

長崎県人事委員会事務局総務課
(☎0958-25-0442)

あなたも学びませんか

NHK学園の

生涯学習通信講座

NHK学園では、教養と趣味を深めるための書道、硬筆、俳句、短歌、囲碁、介護福祉など74講座 187コースを開講します。

◇申込受付期限 平成4年4月30日

案内書(無料)をご希望の方はフリーダイヤル

☎0120-06-8881

または、はがきで住所、氏名明記のうえご請求ください。〒186-01 東京都国立市富士見台2-36

NHK学園8E11係

奨学生募集

県および町の奨学生を募集します

	波佐見町 奨学資金	長崎県育英会 奨学資金(大学)	
志願資格	<ul style="list-style-type: none"> ○町内に住所がある人の子弟 ○学資の支弁が困難であると認められる人 ○他の団体から貸付を受けない人 ○高校(全日制) ○大学(短大は含み、大学院は除く) 	<ul style="list-style-type: none"> ○県内に住所があり、1年以上居住している人の子弟 ○学資の支弁が困難であると認められる人 ○大学(短大、大学院、専修学校は除く) 	
貸付金額 (月額)	<ul style="list-style-type: none"> ○高校10,000円 ○大学15,000円 	国立	1年 28,000円 2・3年 18,000円 4年 15,000円
		私立	1年 34,000円 2・3年 24,000円 4年 20,000円
募集期間	5月30日(土)	5月11日(月)	
申込先	町教育委員会管理課(役場内)		

長崎県育英会高等学校奨学生

- 出願資格 高校全学年
- 貸付金額 [公立]12,000円(自宅)、17,000円(自宅外)
[私立]24,000円(自宅)、29,000円(自宅外)
- 申し込みは、長崎県育英会(☎0958-24-7501)へ
- ※詳しくは、長崎県育英会(0958-24-7501)へ
- ※日本育英会についても、学校でお尋ねください。

在宅当番医

4月19日	山本外科医院(川棚)(82)2495
26日	鈴木病院(東彼杵)0957(46)0145
29日	坂口医院(波佐見)(85)3000
5月3日	岡部内科医院(川棚)(82)5005
4日	中尾野中医院(波佐見)(85)3077
5日	山川医院(東彼杵)0957(46)0020
10日	松尾産婦人科医院(川棚)(82)2038
17日	蓮輪診療所(波佐見)(85)5221
24日	玉川医院(川棚)(82)4126
31日	山住医院(東彼杵)0957(46)1162

国税専門官

受験資格 昭和40年4月2日～昭和46年4月1日生れの人

受付期間 5月1日～5月18日(郵送の場合)
5月8日～5月18日(持参の場合)

一次試験 6月20日～21日

二次試験 8月20日・21日のうち1日

最終合格発表 9月9日

採用予定日 平成5年4月1日

申込方法など詳しくは、福岡国税局(〒812 福岡市博多区博多駅東2丁目11番1号 ☎092-411-0031)または、佐世保税務署(☎22-2161)にお尋ねください。

工業統計調査

広報用ポスター

通商産業省では、毎年12月31日現在で工業統計調査を実施していますが、平成4年の広報用ポスターが募集されています。

- 応募資格** 特に制限はありません。
- 応募作品の内容**
 - 応募作品は未発表のもので、製造業を営む人が工業統計調査に対する理解を深め、調査への協力が得られるような内容のものとします。
 - 応募作品の規格など
 - 用紙は、A2判(59cm×42cm)を縦長に使用してください。
 - 使用する色は4色以内(ただし、白色は1色に数えません)
 - 図案には「通商産業省」「工業統計調査」「平成4年12月31日」の文字を必ず入れてください。
 - 写真の使用は認めません。
 - 応募作品の裏面には「住所」「氏名」「電話番号」「職業(学生は学校名・学年)」を必ず記入してください。

なお、「氏名」「学校名」は略字を使わず、正しい字体で書き、「ふりがな」を付けてください。

3. 応募方法

作品は、県情報統計課または通商産業大臣官房調査統計部工業統計課(〒100 東京都千代田区霞ヶ関1丁目3番1号)あて6月20日までに送付してください。

詳しくは、県情報統計課(☎0958-24-1111)にお尋ねください。

ストップ ザ・交通事故

1月から3月までに発生した町内の事故の状況をお知らせします。

- ・発生件数 9件 (-2)
 - ・死者 0人 (-2)
 - ・傷者 9人 (-7)
 - ・物損 40件 (-10)
 - ・飲酒運転検挙 6人
- ()は前年同月比

交通事故巡回相談

開催日 4月24日(金)
5月22日(金)
時間 10時~16時
開催場所 川棚町役場

善意の窓

○香典返しにかえて

- 湯無田郷 寺田 泰弘様
- 御母堂故寺田ツル様
- 折敷瀬郷 山道三重子様
- 御主人故山道博良様
- 永尾郷 針尾由美子様
- 御尊父故針尾正美様
- 金屋郷 上田 重人様
- 御母堂故上田ツモ様
- 岳辺田郷 浦山 禎吉様
- 御夫人故浦山純子様

- 中山郷 西田 春雄様
- 御母堂故西田イマ様
- 川内郷 山田 澄様
- 御主人故山田修様
- 村木郷 谷村 辰美様
- 御母堂故谷村ルイ様
- 協和郷 高城マズ子様
- 御主人故高城義夫様
- 乙長野郷 廣瀬 勇様
- 御尊父故廣瀬得三様
- 志折郷 古賀キヌ子様
- 御主人故古賀教次様
- 宿郷 佐原 カル様
- 御子息故佐原保真様
- 皿山郷 橋口 ヨリ様
- 御主人故橋口貢様

○お見舞返しにかえて

- 折敷瀬郷 原 強様
 - 宿郷 楠本 林様
 - 金一封
 - 協和郷 総代椎葉重光様
 - (河川公園利用のお礼として)
 - 匿名希望者
- 以上の方々から本町社会福

来月の納金

- 国民年金保険料
- 水道使用料

社事業資金に寄付していただき
きました。

それぞれの寄付に対し厚く
お礼申し上げます。
波佐見町社会福祉協議会

おわび
3月号で
故岸川茂貞美様は
故岸川茂美様の誤りでした。
おわびして訂正いたします。

○児童文化基金
折敷瀬郷 山道三重子様
以上の方から多額の寄付を
いただきました。厚くお礼申
し上げます。

積立金累計額
二八四六六一〇〇円

お誕生おめでとう

- 子の名 保護者 住所
- 藤田 圭 伸一郎 中尾郷
 - 中村 健志 初男 湯無田郷
 - 田添 啓治 雅治 金屋郷
 - 井上晃太郎 博幸 折敷瀬郷
 - 山田竜太郎 良人 折敷瀬郷
 - 井手すみれ 仁志 宿郷
 - 田中 春那 俊裕 宿郷

武村 洋平 田ノ頭郷
谷村 咲季 川内郷
雅司

ご結婚おめでとう

- 山口 浩幸 中尾郷
- 小川 陽子 佐世保市
- 平井 久之 中尾郷
- 田川みち代 川棚町
- 橋本 裕文 井石郷
- 川口 香 川棚町
- 中野 浩二 佐世保市
- 前川 和子 小樽郷
- 柿元 政志 岐阜郷
- 川本貴美子 野々川郷
- 山本 洋和 野々川郷
- 真木 幸代 野々川郷
- 久保田英文 東京郷
- 橋本 純子 湯無田郷
- 山口 昌彰 宿郷
- 石橋日登美 湯無田郷
- 田中 和利 鬼木郷
- 田中由紀子 佐世保市

おくやみ申し上げます

- 繩本 巧 川棚町
- 上口 保子 折敷瀬郷
- 松下登志和 甲長野郷
- 西浦 久美 川棚町
- 山口 賢一 志折郷
- 渡邊 恭子 諫早市
- 中村カツヨ 三股郷
- 中澤 一栄 三股郷
- 山口 ハシ 永尾郷
- 山口 イマ 湯無田郷
- 山本 峯子 湯無田郷
- 小林 與一 井石郷
- 前川 タツ 鬼木郷
- 大分 廣太 金屋郷
- 澤村 近一 村木郷
- 松尾 大和 皿山郷
- 松本 トキヨ 稗木場郷
- 松本 ショ 甲長野郷
- 杉浦 長一 協和郷
- 77歳
- 87歳
- 93歳
- 80歳
- 78歳
- 90歳
- 84歳
- 80歳
- 78歳
- 80歳
- 93歳
- 84歳
- 86歳

波佐見文化



発売中

「波佐見文化」第5号

文化協会誌「波佐見文化」第5号が発刊されました。

随筆、紀行、感想、郷土史研究、短歌、俳句、クラブ紹介など盛り沢山です。

▷規格 A5判 210ページ

▷価格 1,000円

お求めは文化協会事務局(町公民館内)へ。